

USPTO、中国文献の検索サイトをオープン

2013年7月9日
JETRO NY 諸岡

米国特許商標庁（USPTO）は、Global Patent Search Networkと呼ばれる中国文献の検索サイトをオープンした¹。

このサイトで検索できるデータは、現時点では、2008年から2011年までに公開または特許された特許公報、及び実用新案とされ、今後定期的に更新予定としている。

また、データ自体は中国国家知識産権局（SIPO）からの提供を受けたものであり、原データは中国語であるが、機械翻訳機能があり、中国語及び（機械翻訳された）英語での検索が可能となっている。

USPTOのレア長官代行は、7月8日付の自身のブログにおいて「この検索システムは、一般だけでなく、USPTOの審査官も用いる。機械翻訳による英語は不自然なものとなる場合もあるが「アタリ」をつけるには有用である」旨述べている²。

このサイトで検索できるのは、現在は中国文献のみであるが、その名の通り、今後は他の国の文献も検索可能とする予定とのことである。

（了）

¹ [検索サイト](#)

² [ブログ](#)